



## Press Information

VPR05-025

2005年4月27日(水)

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社

### フォルクスワーゲン グループ役員人事について

Dr.ヴォルフガング ベルンハルト

フォルクスワーゲン ブランドグループの統括責任者に

2005年4月21日(木)ハンプルク発:フォルクスワーゲン ブランドグループの統括責任者に、5月1日付けでDr.ヴォルフガング ベルンハルト(44歳)が就任することが決定しました。今回の人事は、20日に行なわれたフォルクスワーゲン グループの監査役会で承認されています。フォルクスワーゲン グループ取締役会会長 Dr.ベルント ピシェツリーダーは、21日にハンプルクで開催された同社の株主総会で、「Dr.ベルンハルトの就任により、2年前に始まったグループ役員会の再編が完了する」と述べています。

ピシェツリーダー会長によると、「グループ全体および各ブランドは、この新しくスリムな組織によって恩恵を得るでしょう」。さらに、この新組織は将来的にはフォルクスワーゲン、アウディ両ブランドグループを独自に運営していくという目標に沿ったもので、経営の最適化、顧客第一主義、ならびにプロセスの迅速化をもたらすことになるという話です。6人にまで縮小されたグループの役員会は、今後戦略的リーダーシップを発揮し、さらに数多くの中核業務でグループ全体、または各ブランド間の連携を視野に入れた経営を行ないます。

Dr.マルティン ヴィンターコルンと Dr.ヴォルフガング ベルンハルトは、アウディとフォルクスワーゲンそれぞれのコアブランド業務およびブランドグループ間の調整を担当します。Dr.ハンス ディーター ペッチは、引き続きグループ全体の財務を担当します。フランススコ ハビエル ガルシア サンツもこれまでと同様に、グループ全体の購買担当として世界規模の業務を統括します。「グループ全体の相乗効果を最大化することを目指し、これらの機能をあえてグループ役員会で統括します」と、Dr.ピシェツリーダーは述べています。Dr.ペーター ハルツも引き続きグループ全体の人事を担当します。取締役のDr.フォルカー ヴァイスゲルバーは6月30日付けで定年退職します。

グループの開発活動は、ピシェツリーダー会長が統括します。現在、フォルクスワーゲン ブランド技術開発担当役員を務める Prof.ヴィルフリート ボッケルマンは、5月1日付けでその職責を Dr.ベルンハルトに譲りますが、年末の退職まではグループの開発活動をまとめ、ピシェツリーダー会長の管轄下に属します。

フォルクスワーゲン グループ役員会の下には、営業・マーケティング、生産、品質保証の各部門のゼネラルマネージャーが配置されています。

グループの今後の役割について、ピシェツリーダー会長は次のように述べています。「業務上の責任がそれぞれのブランドに委ねられても、数多くの中核業務についてはグループで一元管理する必要があります。しかし、スリムな組織にするためには、フォルクスワーゲンおよびアウディ両ブランドの実務レベルで、可能な限りグループとしての機能を統括すべきです」

#### フォルクスワーゲン グループ ジャパン 広報部

ガストナー tel. 03-5575-7364、池畑 tel. 03-5575-7347、中島 tel. 03-5575-7360 [vw-pr@vqi.co.jp](mailto:vw-pr@vqi.co.jp)

<http://www.volkswagen-press.jp/> (プレス専用サイト:未登録の方は下記新規登録用 URL から登録して下さい)

[http://www.volkswagen-press.jp/new\\_registration/](http://www.volkswagen-press.jp/new_registration/) (登録 URL)

#### お客様お問い合わせ先

フォルクスワーゲン カスタマー センター tel. 0070-800-551133